

# 福祉見聞録<sup>®</sup>

栄養計算システム版 / 栄養ケア・マネジメント版



株式会社東経システム

# 入力も検索も簡単でスピーディ！栄養プランニングが楽しくなるシステムです。

手書き感覚と学習機能で使い易さを求めました。

\*リプレース率90%以上! 数多くの栄養士さんの支持を受けています。

\*当社平成20年9月現在

とってもカンタン!



管理部門を自由に追加

食種を自由に追加

さまざまな施設形態に  
対応。

1日30食まで対応  
(オプションで100食まで対応)

- 介護老人福祉施設
- 介護老人保健施設
- 障害者福祉施設
- 保育園 ●各種学校
- 寄宿舎 ●病院 など

## 単体使用でもOK。連動で活用してもOK！

栄養計算システムは単体で使用できます。また、栄養ケア・マネジメントも単体で使用できますが、相互に連動させることにより、さらに充実した栄養管理が行えます。そして生活支援システムと連動させると、多職種間のデータも取り込めます。

栄養計算システム  
●献立予定作成 ●普通食  
特別食(30食) ●個人食

発注管理システム

栄養ケア・マネジメント  
●栄養スクリーニング  
●栄養アセスメントⅠ・Ⅱ  
●栄養ケア計画

栄養ケア提供経過記録  
栄養ケアモニタリング

福祉見聞録  
生活支援システム  
(オプション)

多職種間連動機能

## 一週間分の献立を全体のバランスを見ながら作成！

◎献立予定は一週間分の献立を全体のバランスを見ながら入力することができます。しかも「**献立色別表示**」に切り替える事により、献立分類や調理形態ごとに色別に表示してくれるので、感覚的に栄養バランスを把握することができます。

◎過去の献立表を引っ張り出す必要はありません。「**思い出し機能**」により、献立の使用履歴をすぐに見ることができます。

◎栄養所要目標量との比較が随時可能で、もちろんグラフでも確認できます。(日本人の食事摂取基準)  
足りない栄養がある時は「**成分量検索**」で「カルシウムが多く含まれている食品」等を簡単に検索できます。

◎その日によって食材が変わる場合、予定表を入力しながら使用している食材の追加や変更・削除が可能です。新規献立の追加も可能です。

◎行事食や選択食など、組合せがある程度決まっている献立は「**セット献立**」としての登録ができます。過去の実績から予定表を呼び出してきて、簡単に登録ができます。

## 簡単・便利な特別食対応

◎「**コピー機能**」により、ほぼ変わらない献立内容であれば、基本献立から特別食献立を簡単に作成できます。また食種ごとに換算率を設定しておくと、分量を自動計算してくれます。

◎同じ「肉じゃが」でも普通食と減塩食の場合、使用する食材や量が異なりますが、入力時に修正した内容は、**食種ごとに自動的に記憶**され、次回はその内容で表示されます。

◎特別食の追加は新しい食種が食事箋として、指示されるごとに随時可能です。(最大30件まで/介護施設版)

◎管理する特別食の種類は使用する期間を設定できるので、一時的にしか使用しない食種が常に表示されることはありません。もちろん遡って参照した時は、その時管理している食種が表示されます。

換算率により分量を自動計算

コピー後に修正した内容を記憶

随時食種を追加(最大30件)

普通食

→ 減塩食

コピーをもとに修正

普通食

↓

↓

↓

↓

↓

減塩食 糖尿食 肝臓食  
食種は随時追加可能

普通食

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓





発注もカンタン!

# 福祉見聞録®

栄養計算システム  
栄養ケア・マネジメント

## 柔軟な発注管理

◎「発注パターン」により定期的に発注業者が変わるようなケースにも対応可能です。発注パターンは5パターンまで設定が可能です。

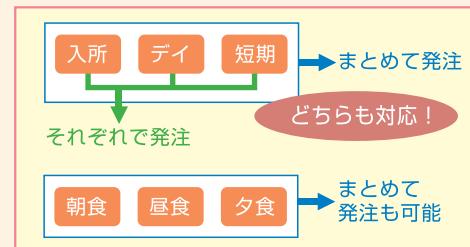
◎食品ごとに業者設定が可能なので発注時に自動的に業者を割り当ててくれます。また発注時に指定した業者を自動的に記憶させる事も可能です。

◎発注書に数量を記載する場合の単位は自動的に変換してくれます。しかも発注時に指定した単位・g換算数を自動的に登録してくれるので面倒な事前設定は必要ありません。

◎コスト計算  
献立の予定を立てながら1日の食費の自動算出ができるので、予想コストが把握できます。



◎複数の部門を持つ施設の場合、部門や食種をまとめたり分けたりしてグループ化できます。また朝・昼・夕ごとに同じ食材でも分けて発注でき、発注書の明細ごとにコメントを入力できます。よくある内容は随時語句登録ができます。



◎「検収書」の印刷により納品時のチェックリストが作成できます。(項目は自由設定) 購入金額を入力する事により納品チェックだけでなく、請求書との突合せや原価管理にも活用可能です。

## 高齢者・障害者版 栄養ケア・マネジメント

検索

### ① 利用者の栄養ケア・マネジメント作成状況検索機能

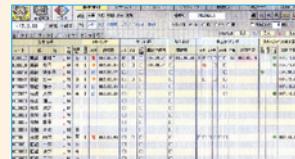
数多い栄養ケアマネジメント資料で、どれが終わっていてどれが終わっていないか?一目でわかります。

## 煩雑な業務をコンパクトに管理

### 簡単! 便利! 多機能!

手順に従って入力すると、いつの間にか栄養ケア計画ができ上がり。

スケジュール表



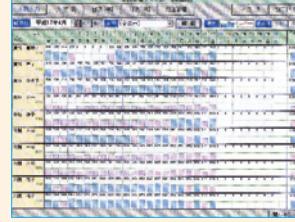
スクリーニング画面



アセスメント画面



栄養摂取グラフ



### ⑦ ケース記録から経過書類を自動作成

モニタリング評価

ケース記録の入力で、栄養ケア提供経過記録書の作成も可能です。

### ⑧ 栄養計算システムと連動

- ① 献立入力時に、禁忌、アレルギー内容を自動チェックします。
- ② 嗜好チェックは、献立・食品・調理形態・味付け・嗜好食品と多彩です。
- ③ アセスメントにより、きめ細かい食事の提供が可能になります。
- ④ 利用者ごとの栄養目標量と摂取量の差異を自動チェックします。

### ⑨ 多彩な管理表

- ①スクリーニング一覧表
- ②栄養アセスメント・モニタリング
- ③栄養ケア計画書
- ④栄養ケア提供経過記録書(ケース記録)
- ⑤カンファレンス記録書

アセスメント

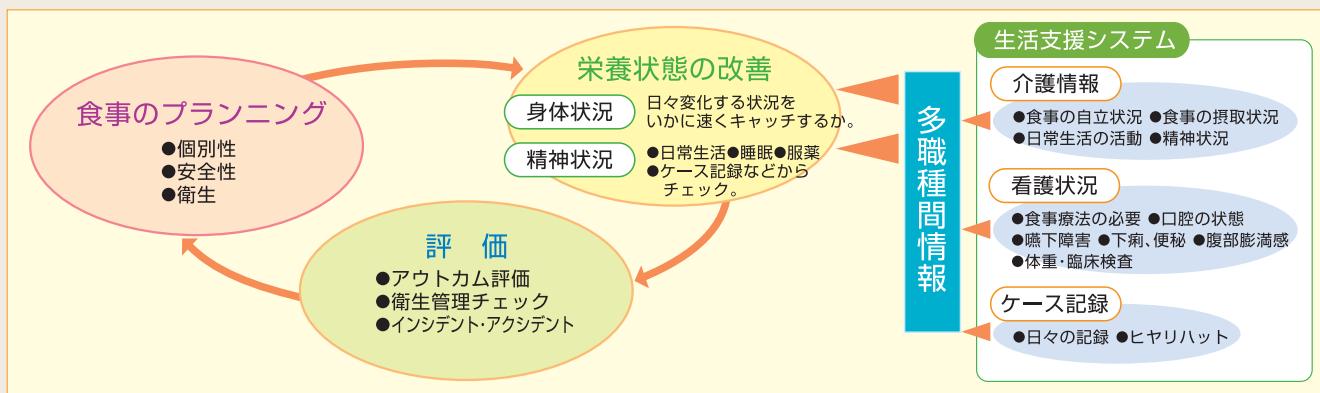
栄養  
ケア計画



## 生活支援システムとの連動

### 栄養ケア・マネジメントとの関係

◎生活機能・身体機能の維持向上を目的とし、感染症・合併症の重症化の予防に努め、更にクオリティ・ライフの維持向上の為には、多職種間の情報をいかに簡単に即時に情報を得るシステムの構築が不可欠となります。それが福祉見聞録®生活支援システムとの連動で可能になります。



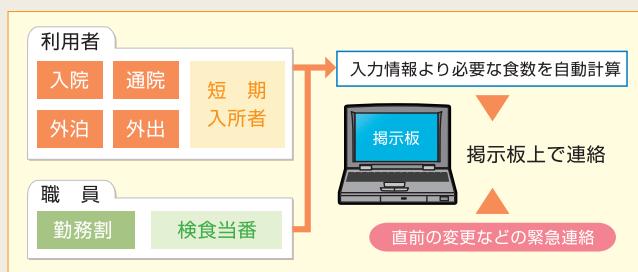
### その他 業務上での連動

#### 食数の確認

◎食数の確認は「生活支援システム」との連動により、利用者の入通院情報や外出情報から必要な食数の計算ができます。職員給食の食数に関しても勤務割や検食スケジュールから計算できます。

#### 掲示板機能

◎急な人数の変更などの連絡も「掲示板」の事務連絡機能により、確実に予定変更の連絡が可能です。

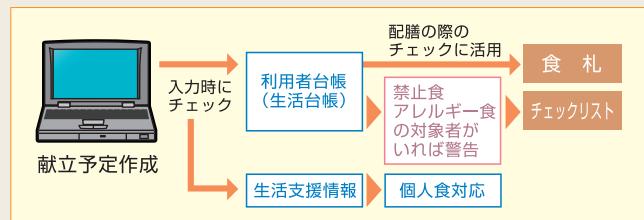


#### 食札の管理

◎「食札」は利用者台帳の個人ごとの食事情報から印刷されますので、配膳の際の間違いを防ぐことができます。

#### 要注意者のお知らせ機能

◎献立予定を作成する際に利用者台帳のチェックを行い、アレルギー食・禁止食のある方を警告してくれます。  
◎個人食に対応するため日々の利用者の状態をチェックしてくれます。  
●要観察者 ●排泄異常者 ●バイタル異常者 ●食事摂取減少者



福祉見聞録®に関するお問い合わせは

フリーダイヤル  
0120-52・88・52

ホームページへアクセス！ <http://www.toukei-sys.co.jp/>  
福祉見聞録

[開発元]



本社 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル12F 〒108-0073  
TEL(03)3452-0622 FAX(03)3452-0624

大阪 大阪府大阪市北区曾根崎2-5-10 梅田パシフィックビル10F 〒530-0057  
TEL(06)6131-0273 FAX(06)6131-0274  
仙台 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目1-20 花京院スクエア9F 〒980-0013  
TEL(022)222-3611 FAX(022)222-3455  
盛岡 岩手県盛岡市中央通1丁目7-25 朝日生命盛岡中央通ビル7F 〒020-0021  
TEL(019)629-1315 FAX(019)629-1317  
八戸 青森県八戸市根城6丁目21-30 〒039-1166  
(システム開発部) TEL(0178)72-1100 FAX(0178)72-1330

[販売店]